

# 令和元年度山口県消費生活審議会概要

## 1 審議会

### (1) 日時等

ア 日 時：令和元年9月17日（火） 13:30～14:20

イ 出席委員：有吉委員、伊藤委員、岩崎委員、小林（友）委員、末若委員、丹委員、中嶋委員、原田委員、堀委員、山下委員、吉富委員  
（計11名 ※欠席2名）

ウ 主な議事：会長・副会長の選任、部会の設置、山口県消費者基本計画の進捗状況、意見交換 等

### (2) 審議内容

- 会長に丹佳子氏（山口県立大学教授）、副会長に吉富崇子氏（山口県地域消費者団体連絡協議会会長）を選任した。
- 専門的事項を審議するため、「消費者苦情処理部会（※1）」及び「消費者教育推進部会（※2）」の2つの部会の設置を全会一致で決議した。

※1 消費者苦情のうち解決困難と認めるものについて、調停を実施（現時点案件なし）

※2 成年年齢引下げを見据え、消費者教育推進のために必要な取組を調査・審議

- 消費者行政の概況等の報告後、高齢者や若者に対する県の施策等について、意見交換を行った。

#### 【主な意見】

- ・消費生活センターの相談対応の質を把握するため、相談に対する満足度調査を行ってほしい。

## 2 消費者教育推進部会 <審議会終了後開催>

### (1) 日時等

ア 日 時：令和元年9月17日（火） 14:30～15:30

イ 出席委員：伊藤委員、小林（友）委員、山下委員、吉富委員  
（計4名 ※欠席1名）

ウ 主な議事：部会長の選任、高等学校等での消費者教育の状況、意見交換

### (2) 審議内容

- 部会長に小林友則氏（山口大学准教授）を選任した。
- 成年年齢引下げに係る県の取組等を説明後、学校現場における外部人材の活用について、意見交換を行った。

#### 【主な意見】

- ・学校からの求めに応じて外部講師とのコーディネートを行う人材等がいれば、学校の負担も軽減され、計画的・持続的に外部人材を活用できると思う。

## 山口県消費生活審議会 委員名簿（所属部会）

（任期：令和元年9月1日～令和3年8月31日）

氏 名	団体・所属機関等	所属部会	
		消費者 苦情処 理部会	消費者 教育推 進部会
ありよし まさひろ 有吉 政博	山口県生活協同組合連合会 会長理事		
いとう さだよし 伊藤 定好	山口県立宇部商業高等学校 校長		○
いわさき みほ 岩崎 美穂	山口県消費者団体連絡協議会 事務局長	○	
こばやし かずこ 小林 和子	徳山商工会議所 専務理事	○	
こばやし ともり 小林 友則	山口大学経済学部 准教授 【消費者教育推進部会：部会長】	○	○
すえわか ゆりこ 末若 ゆり子	山口県商工会女性部連合会 会長		
たん よしこ 丹 佳子	山口県立大学看護栄養学部 教授 【会 長】	○	
でぐち ひろみち 出口 裕理	弁護士	○	○
なかしま まこと 中嶋 誠	公募委員		
はらだ ふさこ 原田 富佐子	公募委員		
ほり ひろゆき 堀 博之	(一社) 山口県食品衛生協会 理事		
やました えみ 山下 恵美	阿武町立阿武中学校 校長		○
よしとみ たかこ 吉富 崇子	山口県地域消費者団体連絡協議会 会長 【副会長】		○

(13名)

＜五十音順＞

(5名)

(5名)